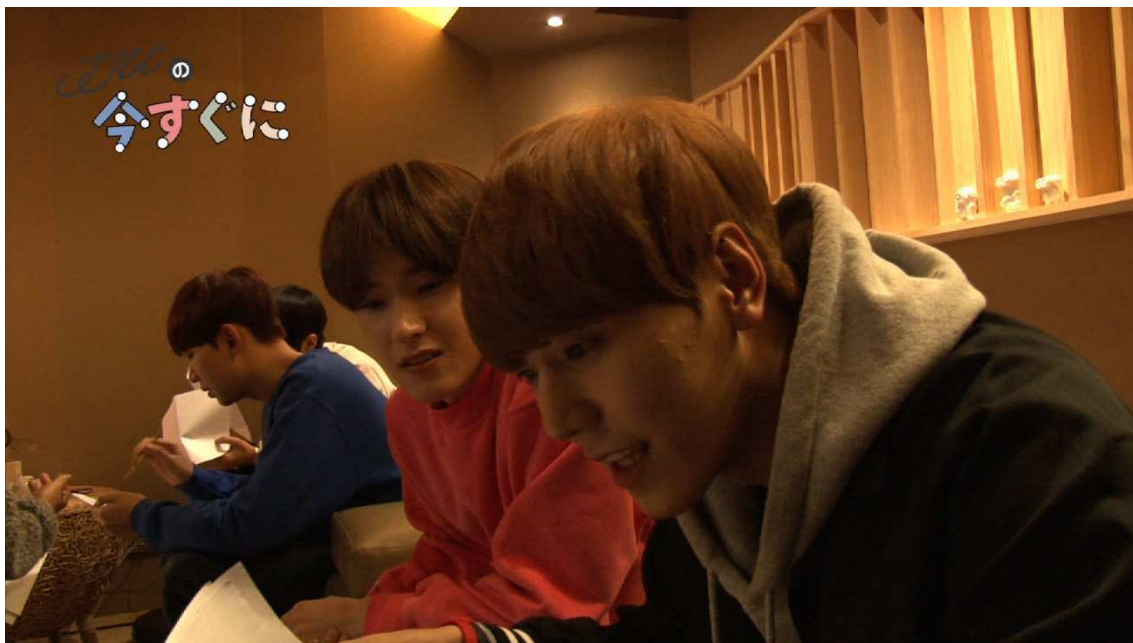


● #2 2016.6.8 O.A



#2 放送は、日本デビュー決定後「今すぐに」のレコーディングに潜入！

レコーディングが行われたのは 2016.2.19 金曜日。午後 3 時スタート。「チョメンダ クレ」以外、全部このスタジオの作家チームの作品を歌って来ている JJCC、作家チームは JJCC の持ち味を十二分に知り尽くしている気どころ知れた間柄、安心してお任せデス。

韓国は旧正月明け(JJCC はオーストリアに行っていましたよね～)。

我々は早速渡韓の手配をするのですが、旧正月の影響なのか代理店にソウル便の手配をするも、全く席が無いと言う緊急事態。Mnet 班撮影スタッフも便の確保で四苦八苦、我々は便を分けて羽田～金浦。Mnet 班は成田～済州島～金浦と言う恐ろしく効率の悪い便しか無い！と泣きながら(こちらは笑いながら)ギリギリで金浦往復を GET。

2 月の韓国の寒さを思うとまさしくゾットする思いでしたが、金浦到着後、外に出ると「ホッ！な～んだ温かいじゃん」。

が、これは、東の間の「ホッ」でした……。

さて、レコーディング当日、時間に余裕も無いメンバーは当然、仮歌も歌えない状態での本番。

そこは番組内でもメンバーが話していましたよね？

スタジオに到着するや否や、メンバー1 人 1 人を捕まえて日本語発音チェック！韓国人作詞家(日本で数年仕事をしていると言うキャリアの持ち主が今回の日本語歌詞を作ってくれました)と、日本のスタッフでの発音確認。

ただでさえ難しい日本語、それも早いラップとなると日本人の我々も難しい！

でも、でも、サンチョンはパーフェクト！！サンチョンの放送映像は数 TAKE 後のものでしたが、ブースに入り、練習で歌った最初のラップパートから完璧！ブースのこちら側にいる全員から「お————っ！」感嘆の声と拍手が！！

日本語の「ざじずぞ」「つ」は難しいですね。ユルも必死で練習！何度も何度も「つ」、どうやって教えていいのやら…(汗)。

それからエディの「ずっと」の「ず」も韓国式の発音は「う」の発音が2つあるので日本語発音に直すのも大変でした。

でも、さすが我らの JJCC、完璧な仕上げですね？

レコーディングは歌詞の順番通りで進行、エディはパートが多いので一番ラストの歌入れでした。

1 人ずつ歌入れをするので、空いているメンバーは別室で個別インタビューを撮影。日本デビューの意気込みを初々しい言葉で熱く語ってくれました。この映像は『FREEDOM』の CD パッケージ特典 DVD 内で初披露しました！

『スタッフは見た！』

夜までかかったレコーディング。

その後、事務所の社長様が「ゴハン行きましょう！」と嬉しいお誘いが。社長自ら運転する車に乗せて頂き、スタジオからほんの 5 分。

の、ところ、金曜の大渋滞にはまり20分も掛かりましたが、超絶テクニックの運転で GO！

このお店は近所に K-POP 系グループ事務所が多く、日本の方にも有名なお店、有難く満腹にさせて頂きました。翌日、JJCC はイベント出演の為、早く食べられる食事をご用意頂きサッと食べてパッと解散でした。

皆さんもソウルに行ったら行きたいですね？特別に教えちゃいましょう！

チョンダムドンのプリマホテルのすぐ近く、お肉の良さで定評のある【セビョッチブ】。スタミナ盛り盛り活力の元、生肉のユッケビビムバを御馳走になりました～。チャル モゴッスムニダ～♪



さてさてメンバーについてですが、個別インタビューの時もそうでしたが、メンバーは仲がイイですよ、ホントに。喧嘩なんてするのかな？と、言うほど、本当に仲良し。

特定の誰と誰では無く、皆、それぞれ仲良し。食事の時も歩いてる時も…本当に分け隔てなく仲良し。

う～ん、JJCC、やっぱり最高！

レコーディングに立会い、歌の上手さも痛感。ホ・ン・モ・ノです！！を、「スタッフは見た！」のです。